

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(家計急変世帯分)
申請書(請求書)幕別町
受付印

幕別町長あて

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

届出日 年 月 日

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
	男・女	年 月 日	電話 ()

2. 申請者が属する世帯の状況

	(フリガナ) 氏名	申請者との 続柄	性別	生年月日	現住所と 令和4年1月1日 時点の住所	異なる場合には 令和4年1月1日時点の住所を記載	令和4年度 住民税 課税状況
1	(申請者)	本人			<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
2				年 月 日	<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
3				年 月 日	<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
4				年 月 日	<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告
5				年 月 日	<input type="checkbox"/> 同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告

3. 振込口座(申請者と異なる口座を希望する場合は、裏面の代理申請・受給欄を記入ください)

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	種別	口座番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		
金融機関 コード	支店コード			
ゆうちょ銀行	通帳記号 6桁目がある場合は※欄に 記入してください。	通帳番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。	
ゆうちょ銀行を選択した場合は、貯金 通帳の見開き左上またはキャッシュ カードに記載された記号・番号を記入 してください。	1 ※			

4. 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分:10万円)の受給状況

※双方に該当する場合、口にチェックしてください。なお、該当する場合は、裏面に記載の添付書類は不要です。

<input type="checkbox"/>	1. の申請・請求者は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)について、令和4年1月以降の収入の減少により、幕別町に申請し、支給を受けました。
<input type="checkbox"/>	2. の申請者が属する世帯の状況は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)の支給を受けた世帯と同一です。

【代理申請・受給欄】

代理申請・受給を希望する場合は記入してください。

代 理 人	フリガナ 代理人氏名		代理人住所
	代理人生年月日	申請者との 関係	日中に連絡可能な電話番号
上記の者を代理人と認め、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の申請・受給を委任します。			世帯主氏名(記名押印) (印)

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認してください。

- ① 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(家計急変世帯分)(以下「給付金(家計急変世帯分)」という。)の支給要件(※)に該当します。
※ 給付金(家計急変世帯分)の支給対象となるには、以下の要件を全て満たすことが必要です。
ア 世帯の全員が、令和4年度住民税が非課税水準相当である。
イ 世帯の中に、住民税が課されている親族から、扶養を受けていない者がいる。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- ② 既に電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
- ③ 給付金(家計急変世帯分)は、予期せず家計が急変し収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、定年退職による収入の減少、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものを対象月として給付申請した場合など、予期せず家計が急変し収入が減少したわけではないにも関わらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- ④ 給付金(家計急変世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、町が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、町において支給決定をした後は、給付金(家計急変世帯分)の請求書として取り扱います。
- ⑦ 町が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和5年2月17日までに、町が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(家計急変世帯分)が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金(家計急変世帯分)の支給後、申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金(家計急変世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(家計急変世帯分)を返還します。

添付書類

表面の「4. 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)の受給状況」にチェックがある方は、以下の資料の提出が不要です。

- ① 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)
- ② 「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)
※ 申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- ③ 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』
※ 申請・請求者の運転免許証、マイナンバーカード(通知カード不可)、健康保険証、年金手帳、運転経歴証明書、パスポート、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、保護手帳 など
※ 特別な事情により、世帯主と異なる口座名義への振り込みを希望する場合は上部の【代理確認・受給欄】を記入のうえ、代理人の本人確認書類を添付してください。
- ④ 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類の写し(コピー)』
※ 申請・請求者の世帯の状況を確認できる戸籍謄本、住民票等の写し(コピー)をご用意ください。
- ⑤ (令和4年1月1日以降、複数回転居した方)『戸籍の附表の写し(コピー)』
- ⑥ 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』
※ 通帳やキャッシュカードなど受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できるもの